

【2020年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科/旧カリキュラム】

科目名		ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
地域理学療法学			必修	1	3	前期(前半)
担当教員		研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
高木 大輔		D315	d.takagi		火曜日 10:30~12:10	
授業の目的・概要		理学療法は病院に入院している患者のみならず、地域で生活している方も対象になる。地域で生活する方の生活自立支援が行えるように、地域理学療法学では、同時双方型授業などにより介護保険をはじめとした法制度を学び、福祉用具の導入方法などを理解すること、また対象者に対する理学療法を説明できることを目的とする。授業は、まず地域の概念について説明し、その後地域分野における理学療法の展開について解説する。				
学習上の助言		これまで学習してきた各疾患についての概要および理学療法の評価や治療の内容を復習しておくことが望ましい。				
教科書		標準理学療法学 地域理学療法学 第4版/監:奈良勲/編:牧田光代、金谷さとみ/医学書院/2018				
参考書		1.PT・OT ビジュアルテキスト 地域理学療法学/重森健太/羊土社/2015 2.標準理学療法学 日常生活活動学・生活環境学 第5版/著:奈良勲/編:鶴見隆正、隆島研吾/医学書院/2017				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針		
①	介護保険をはじめとした法制度を理解できる。			PT (2), (3), (4), (5), (6)		
②	社会資源、福祉・リハビリテーション関連用具などの導入方法を説明できる。			PT (2), (3), (4), (5), (6)		
③	各ステージ(施設入所など)における対象者の支援方法について説明できる。			PT (2), (3), (4), (5), (6)		
④						
⑤						
⑥						
授 業 計 画						
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)			
1	地域の概念と介護保険を中心とした法制度の仕組みについて学ぶ。 フィードバック：課題の返却やコメント等で実施	印刷教材等による授業	地域の概念と介護保険を中心とした法制度の仕組みに対する課題やレポートなど	4		
2	ノーマライゼーションとユニバーサルデザインについて学ぶ。 フィードバック：課題の返却やコメント等で実施	印刷教材等による授業	ノーマライゼーションとユニバーサルデザインに対する課題やレポートなど	4		
3	福祉・リハビリテーション関連用具の導入および家族への対象者に対する介助の指導方法について学ぶ。 フィードバック：課題の返却やコメント等で実施	印刷教材等による授業	福祉・リハビリテーション関連用具の導入および家族への対象者に対する介助の指導方法に対する課題やレポートなど	4		
4	通所リハビリテーションおよび訪問リハビリテーションにおける対象者に対する理学療法評価と支援方法について学ぶ。 フィードバック：課題の返却やコメント等で実施	印刷教材等による授業	通所リハビリテーションおよび訪問リハビリテーションにおける対象者に対する理学療法評価と支援方法に対する課題やレポートなど	4		
5	施設入所者および終末期における対象者に対する理学療法評価と支援方法について学ぶ。 フィードバック：課題の返却やコメント等で実施	印刷教材等による授業	施設入所者および終末期における対象者に対する理学療法評価と支援方法に対する課題やレポートなど	4		
6	要介護認定を受けた対象者に対して必要な支援や福祉・リハビリテーション関連用具の導入などについて検討する。 フィードバック：課題の返却やコメント等で実施	印刷教材等による授業	要介護認定を受けた対象者に対して必要な支援や福祉・リハビリテーション関連用具の導入に対する課題やレポートなど	4		
7	要介護認定を受けた対象者に対して必要な支援や福祉・リハビリテーション関連用具の導入などについて検討する。 フィードバック：課題の返却やコメント等で実施	印刷教材等による授業	要介護認定を受けた対象者に対して必要な支援や福祉・リハビリテーション関連用具の導入に対する課題やレポートなど	4		
8	要介護認定を受けた対象者に対する必要な支援や福祉・リハビリテーション関連用具の導入の復習をする。	同時双方型授業	要介護認定を受けた対象者に対して必要な支援や福祉・リハビリテーション関連用具の導入に対する課題やレポートなど	4		
試	定期試験 到達度評価・評価のポイント参照					

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科/旧カリキュラム】

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		80	20	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	60	0	0	0	0	60
	思考・推論・創造する力	20	10	0	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	10	0	0	0	10
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標		評価の実施方法と注意点				
試験	①	<input checked="" type="checkbox"/>	定期試験を行い評価する。講義で使用した配布資料や教科書から国家試験形式で出題し、理解度を問う（筆記試験、100点）。			解答などを提示し、解説をする。	
	②	<input type="checkbox"/>					
	③	<input type="checkbox"/>					
	④	<input type="checkbox"/>					
	⑤	<input type="checkbox"/>					
	⑥	<input type="checkbox"/>					
レポート	①	<input type="checkbox"/>					
	②	<input type="checkbox"/>					
	③	<input type="checkbox"/>					
	④	<input type="checkbox"/>					
	⑤	<input type="checkbox"/>					
	⑥	<input type="checkbox"/>					
成果発表	①	<input type="checkbox"/>					
	②	<input type="checkbox"/>					
	③	<input type="checkbox"/>					
	④	<input type="checkbox"/>					
	⑤	<input type="checkbox"/>					
	⑥	<input type="checkbox"/>					
ポートフォリオ	①	<input type="checkbox"/>					
	②	<input type="checkbox"/>					
	③	<input type="checkbox"/>					
	④	<input type="checkbox"/>					
	⑤	<input type="checkbox"/>					
	⑥	<input type="checkbox"/>					
その他	①	<input type="checkbox"/>					
	②	<input type="checkbox"/>					
	③	<input type="checkbox"/>					
	④	<input type="checkbox"/>					
	⑤	<input type="checkbox"/>					
	⑥	<input type="checkbox"/>					
備 考							
<p>担当教員：◎高木 大輔</p> <p>教員の実務経験：理学療法士として7年の臨床経験あり。</p> <p>実践的授業の内容：ペーパーシミュレーションなどにて症例提示をする。また実際に担当した症例を通して学んだ治療の視点・工夫などを提示する。</p> <p>遠隔授業：teams などを使った同時双方型授業を行う。授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨する。</p> <p>今後のコロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更がある可能性があります。</p>							